

改めまして今年度鹿児島市内 A グループガバナー補佐を仰せつかりました川原嘉裕です。年齢 53 才。所属は鹿児島令和ロータリークラブ、職業分類は飲料水配布です。ロータリー歴は 7 年で自クラブ創立チャーター会長を務めました。ロータリーについて日々勉強中の浅学の身ではありますが、精一杯務めて参りますので一年間どうぞよろしくお願いいたします。



ガバナー補佐としてのお役目は年度内に 4 回クラブを訪問し、クラブの状況をガバナーに報告するのが責務となっています。本日は昨年度 5 月の佐藤直前 G 補佐より引継ぎでお伺いして新年度 1 回目で、ガバナー公式訪問前の下準備のためにお伺いしました。

これまでに、年度に向けて地区三大研修と呼ばれる地区チーム研修セミナー、PETS(会長エレクト研修セミナー)、地区研修協議会等で参加された理事役員の皆様には、マリオ RI 会長エレクトの予期せぬ突然の辞退があり(辞退理由としては仕事上での問題とのことで詳細不明)、どうなることかと不安を覚えたことと思いますが、後任としてフランチェスコ・アレツォ氏(イタリア、ラグーザ RC 所属)が無事 RI 会長へ選出され、2025-26 年度 RI 会長メッセージ「UNITE FOR GOOD-よいことのために手を取り合おう」は継承されることとなりました。

お気づきかと思いますが、本年度より RI テーマではなく RI 会長メッセージへと変更されています。

また、先程申し上げた「会長エレクト研修セミナー PETS」は「会長エレクト・ラーニングセミナー PELS」に、「地区研修協議会」は「クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー」に改称されています。

トレーニングからラーニングへと研修の文化から参加者中心へ移行していくとのことですが、慣れ親しんだロータリー用語も RI 規定審議会の決定により変更が多々あり、やたらと横文字や略称が並ぶのは覚えることが大変だなと感じていますが、変化にも適応していかなければなりません。

改めて今年度の西本幸則ガバナー(延岡中央 RC)の活動方針を整理しておきたいと思います。

RI 会長メッセージからロータリーの最大の財産は「会員」であるということを受け、地区の基本方針として「居心地の良いクラブとは」を掲げられ、退会防止に努め、会員増強を行い、楽しいクラブをつくりましょう。そして、リーダー及び会員の皆様がやってよかった、エキサイティングでワクワクする、報いの多い、一年にしましょうと発信されました。

以上のことから本年度最優先事項は会員増強と退会防止です。

RI 第2730地区の現在の会員数は2373人です。(鹿児島市内グループ450人)

会員の皆様もご承知のとおり、残念ながら鹿児島西南 RC(10名)が6/30 付けで RI 理事会にて脱会が承認され解散されましたが、鹿児島市内グループでは昨年度に鹿児島東 RC よりひだまり衛星クラブ(8名)が設立されました。本年度には鹿児島サザンウインド RC がスポンサークラブとして衛星クラブの設立準備がされているとお聞きしております。(8/19 付け RI 日本事務局へ 10 名申請済み)

コロナ禍以前との会員数差 68 名減を埋めるべく、会員増強目標は各クラブ 1 名の純増をお願いしています。貴クラブにおかれましては本年度 32 名の会員数でスタートされ、クラブ・セントラル登録ではクラブ目標として 2 名の会員増強を目標とされています。

澤野会長、福山幹事、会員増強担当の皆様どうぞよろしくお願いいたします。

9/13 会員増強・拡大セミナー(都城メインホテル)開催されますので有効活用をお願いします。

先日の会長幹事会では鹿児島市内 AB グループで会員増強について各クラブで協力して会員候補者を紹介しあい、グループ全体の底上げを図っていきたいと考えております。(入会候補者情報の共有)

マイロータリーの登録推進も重ねてお願いします。